

社会人女子ソフトボールチームの誘致について

雲南市教育委員会

1. 経過

- ・ 愛知県一宮市に本拠を置く「シトリン一宮」監督から県に一宮市での活動が10年を迎えることに加え、県や市のソフトボール普及取組状況や地元高校指導者との関係など様々な取組みに賛同されたことから本拠地移転に係る打診あり
- ・ 県ではチームの活動本拠地や居住地が想定される出雲市と本市と連携し、選手雇用先やスポンサー等の協力を地元企業に依頼
- ・ この度、支援企業の多大なる協力が得られることとなりチーム支援体制の概略がまとまったことから正式にチーム移籍を公表するもの

2. 本市におけるチーム誘致の意義

- ・ 2030 国スポに併せて競技力向上と大会後におけるレガシーづくりが必要な中、ソフトボールに対する地元の関心の喚起や機運醸成に期待
- ・ また、今回の誘致はスポーツ振興だけでなく、地元人材の好循環化、外部人材の転入、地域経済の活性化、青少年の健全育成、市民の健康増進など、幅広い分野に波及効果が期待

3. 移籍情報

(1) チーム概要

項目	内容
チーム名	Citrine Ichinomiya (シトリン一宮)
選手等	選手 17 名 (R7 年度時点、うち 1 名コーチ兼任) + 監督、マネ
所属リーグ	日本女子ソフトボールリーグ
戦績	[2024] 日本女子ソフトボールリーグ 5 位/12 チーム [2025] 全日本クラブ女子ソフトボール選手権大会 準優勝
練習	平日 18:30～21:00、土日：試合形式中心 雨天時：屋内練習場

(2) 移籍時期

- ・ 移籍時期：令和 8 年 4 月～リーグ戦について島根県からの参戦を目標
(令和 8 年 1 月～監督選手等の転居→企業就職、練習開始)

(3) 活動拠点

- ・ 恒常的な練習は雲南市内を想定。居住も雲南市で監督選手全員居住予定

4. 移籍に係る諸条件の整理状況

(1) スポンサー関係（県、市、ソフトボール協会対応）

- ・ メインスポンサーは出資と選手雇用（1社4名程度）の対応を条件に雲南市、出雲市内に展開する5社を確保
- ・ 小口スポンサーはチーム、ソフトボール協会、市が連携して対応予定

(2) 屋外練習場（県対応）

- ・ 現在県において専用利用できる練習場所を確保・改修する方向で調整中。

(3) 屋内練習場（雲南市対応）

- ・ 屋内練習場に木次艇庫を候補施設の活用に向け斐伊川ローイング協会と調整→現木次艇庫保管物品等は尾原艇庫周辺へ移転することで合意
- ・ 床面改修、防球ネット展張、必要備品整備、トイレ改修など屋内練習で必要な整備を実施。市9月補正予算の議案を上程する予定。

(4) 居住先（県対応）

- ・ 市内民間賃貸住宅の空き物件を中心に確保予定（18名分）

(5) その他

- ・ 関係機関で協議連携し適宜対応

5. スケジュール

- ・ 8月22日(金)移籍チームの監督が来県し県知事及び市長を表敬訪問
(出雲市副市長、県スポーツ協会竹内専務理事、県ソフトボール協会福代会長同席)
→このタイミングで初めて移籍する旨を対外的に公表予定
- ・ 2025シーズン終了後(11月)以降に、チームのお披露目式を実施する予定